

神奈川県医療的ケア児実態把握調査の実施について

1 概要

県内の医療的ケア児の把握については、医療課が実施している県内基幹病院を対象とした「小児在宅医療患者の実態調査」(H27～)により、概ねの全数は把握しているが、市町村毎の把握状況はさまざまで、生活状況等の実態の把握はまだ不十分なことから、実態把握調査を実施し、市町村への情報提供及び県の支援や施策を検討する際の基礎資料とする。

2 実施内容

(1) 実施主体 神奈川県

(2) 対象者等

ア 対象者・人数

県内（政令市を除く）の医療的ケア児を育てている保護者（推定 700～800 名程度）

イ 「医療的ケア児」の範疇

当事業における「医療的ケア児」は、在宅で生活している、日常的に人工呼吸器や経管栄養などの医療的ケアを要する 18 歳未満の児（障害の有無は問わない）

(3) 主な調査項目（※現在、調整中）

住所、氏名、生年月日、疾患名、障害者手帳の有無、医療的ケアの内容、利用しているサービス、就学先、要望 など

(4) 配布依頼先（各所属で把握する医療的ケア児に対して調査票を配布する）

ア 市町村（障害福祉主管課、母子保健主管課、教育委員会）

イ 県保健福祉事務所（小児慢性特定疾病担当課）

ウ 病院等

エ 保育園、幼稚園

オ 学校（公立・私立）

カ 障害福祉サービス事業所

(5) スケジュール（案）

時期	内容	備考
H31.5	調査票配布	配布依頼先へ送付
H31.6～7	回収	返信用封筒で事務局へ直送
H31.7～8	集計、分析、情報共有	市町村等の連携先への情報提供
H31.7～9	第3回神奈川県医療的ケア児等支援庁内連携会議 報告書作成、市町村等へ送付	庁内にて情報共有